

保土ヶ谷区笹山小学校 ささやま丘の上ミュージアムで 「ほどがや」えかたり〜べ による伝承話の読み聞かせを開催します。

笹山小学校では、読書月間の取組として、「ほどがや」えかたり〜べの方々による読み聞かせを開催し、地域に伝わる「民話」をオリジナル紙芝居と語り口調で子どもたちに伝えていただきます。開催場所は、同校にある歴史資料室「ふるさと上菅田 ささやま丘の上ミュージアム」の和室です。子どもたちは落ち着いた和の文化や雰囲気に触れることができ、地域への愛着を深め、読書意欲を高めていきます。

日時 平成29年10月31日(火) 午前9時30分～11時5分

場所 ふるさと上菅田 ささやま丘の上ミュージアム(和室)
(所在地:横浜市保土ヶ谷区上菅田町1422 笹山小学校内)



対象 笹山小学校全学年児童 **演者** 「ほどがや」えかたり〜べ

読み聞かせの演目

学年「題名」(発祥地)〈時間〉

- 1・2年** 「帷子川のカップ」(旭区川島町)
「力持ちお伝」(保土ヶ谷町)
〈9時30分～9時55分〉
- 3・4年** 「大狸のたくらみ」(保土ヶ谷町)
「真っ二つにされた大蛇」(川島町)
〈10時5分～10時30分〉
- 5・6年** 「真っ二つにされた大蛇」(川島町)
「上菅田の孝行娘 もん」(上菅田町)
〈10時40分～11時5分〉

「ほどがや」えかたり〜べ

保土ヶ谷に伝わる「民話」を掘り起こし、オリジナルな紙芝居にして伝える団体



紙芝居「上菅田の孝行娘もん」読み聞かせの様子

ふるさと上菅田 ささやま丘の上ミュージアム



笹山小の民具室におかれていた、寄贈された農機具や民具を展示できるように、「笹山小学校に歴史資料室をつくっちゃおう」実行委員会が立ち上がり、地域の方や横浜国立大学の学生、横浜市歴史博物館、笹山小学校児童らが協力して、平成27年12月に開設されました。

近隣の上菅田町や新井周辺地区に残されたかけがえのない自然を守り文化を伝承し、地域住民に係る資料保存を目指し学校間の学びを通して地域の郷土愛が高まり、地域住民の交流ができることを目的としています。昭和初期に地元で実際に使われていた農機具や民具、また小学校裏手から掘り出された縄文時代の笹山貝塚の出土品を展示しています。

また、地域の方々のご協力のもと、笹山小との連携・協働体制が深まり、稲作体験や家庭科・図工の授業、夏休みの自由研究等にも支援していただいています。



どうみ 展示されている千歯こきや唐箕での脱穀の様子

※ 取材につきましては、事前に笹山小学校にご連絡をお願いいたします。

お問合せ先

横浜市立笹山小学校	校長	三瓶 徹	TEL 045-382-1486
教育委員会事務局西部学校教育事務所	指導主事室長	染谷 富美恵	TEL 045-336-3719

裏面地図あり

横浜市立笹山小学校へのアクセス

[住所]

〒240-0051

横浜市保土ヶ谷区上菅田町 1422

[交通機関]

【バス1】 相鉄線上星川駅 または 横浜駅より

市営バス急行 92 系統「笹山団地入口」下車 徒歩 8 分

【バス2】 JR 横浜線 鴨居駅より

市営バス・神奈中バス 56 系統「竹山団地折返場」下車 徒歩 8 分

